

国土交通月例経済(平成13年7・8月分)の概況

【公共工事受注(8月)】

～総じて低調に推移。

工事受注額は前年同月比 4.6%増加(再び増加。4-8月は同 6.2%減少)。大手50社受注額は同 7.6%増加(4ヶ月ぶり。4-8月は同 5.4%減少)。

【住宅建設(8月)】

～おおむね横ばい。

新設住宅着工戸数は104,705戸(原数値)で、前年同月比 1.1%増加(2ヶ月連続)。季節調整済み年率換算値は122万2千戸で、前月比 0.4%減少(2ヶ月ぶり。4-6月期は115万戸程度であり、前期比で2期連続の減少)。

【民間非住宅投資(8月)】

～減少している。

民間設備投資の先行指標である民間非居住建築着工床面積は、事務所・店舗・工場・倉庫いずれも減少し、全体で前年同月比 14.7%減少(12ヶ月連続)。民間設備投資の先行指標である機械受注(船舶・電力除く民需)は、季節調整済前月比 8.7%増加(4ヶ月ぶり)、原数値前年同月比 13.4%減少(3ヶ月連続)。

【貨物交通(7・8月)】

(1) 国内輸送

～トラック、航空、鉄道いずれも減少している。

トラック(特積)は、7月前年同月比 6.9%減少(7ヶ月連続)、トラック(一般)は、7月同 2.8%減少(6ヶ月連続)、宅配貨物は7月同 0.5%減少(2ヶ月連続)、航空(速報:3社)は、8月同 4.9%減少(7ヶ月連続)、鉄道は7月同 6.0%増加の後、8月同 6.1%減少となった。

(2) 国際輸送

～航空が輸出入とも減少している。

外国航空会社を含む航空貨物量(速報:成田・関空調べ)は、輸出8月前年同月比 26.6%減少(9ヶ月連続)、輸入も8月同 8.9%の減少となった(3カ月連続)。なお、我が国企業の輸送量(速報:輸出+輸入)は、8月同 16.9%減少(11ヶ月連続)。

【旅客交通(7・8月)】

～鉄道は概ね横ばい、航空は国内、国際ともに増加。

鉄道は、7月JR6社が前年同月比横ばいとなる一方、民鉄は、7月同 1.3%の増加となった(3ヶ月連続)。国内航空(速報:9社)は、8月同 1.0%増加(5ヶ月連続)、国際航空(邦社)は7月同 1.1%減少の後、8月同 0.1%とやや増加した。

【観光(8月)】

～国内旅行、海外旅行ともに増加、入国外国人数も増加となった。

国内では、旅行取扱額(主要50社)が前年同月比 2.2%増加となった(2ヶ月連続)。海外は、旅行取扱額(主要50社)が同 4.2%の増加となり、出国日本人数も同 2.0%増加となった(ともに3ヶ月連続)。入国外国人数は、7月同 1.0%減少の後、8月同 1.1%増加となった。